

ら個人事業者を保護する措置を法的に講じるほか、個人事業者の労働災害に対する報告制度も創設する。メンタルヘルスの不調を未然に防止するためのストレスチェックは、現在の従業員50以上の事業場から、従業員50人未満にも対象を拡大する。

熱戦！ソフトボール大会

長崎測量設計が栄冠

県測量設計コンサルタンツ協会

(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会

会が21日、測量の日記念・ソフトボール大会を諫早市のなごみの里運動公園で開催した。会員から11チーム・約230人が出場。すべてのチームが交流を楽しみつつ全力を尽くして戦い抜き、(株)長崎測量設計が数十年前ぶりとなる優勝旗を手にし

た。

早朝、グラウンドに集結した11チームへ吉川國夫会長が謝意。けがや熱中症への注意を呼び掛けた上で、「皆さんが活躍する姿をこの目にしつかり焼き付



▲優勝目指し全力プレー



▲長崎測量設計が悲願のV達成

けたい。フェアプレーでのびのびと笑顔で楽しんではい」と話した。

その後、吉川会長による始球式を合図に予選リーグを開始した。決勝リーグ進出を懸け、老若男女すべての選手が全力のプレーを見せ、各チームのベンチからは好打好守に歓声が上がった。

決勝リーグに進んだのは3連覇を狙う西日本開発(株)と、悲願の優勝を目指す(株)長崎測量設計と(株)吉川土木コンサルタントの3チーム。総当たり戦で優勝を決するため、予選リーグ以上の点の奪い合いとなる一進一退の攻防が繰り広げられた。また、予選リーグで敗れたチームらも、その

後の交流戦を通して親睦を深めた。死力を尽くし見事11チームの頂点に輝いたのは、(株)長崎測量設計。数十年前ぶりとなる栄冠を手にした。

閉会式では上位チームのほか、ホームラン賞などの個人賞を表彰。吉川会長は、すべてのチームの熱戦に賛辞を送り大会運営を支えた関係者と喜び天候にも感謝、プレーを終えた選手たちも互いの健闘を笑顔で称え合った。

今年も精鋭たちが集結

